









佐倉市指定文化財

## 将門山大明神の鳥居

### とマテバシイ

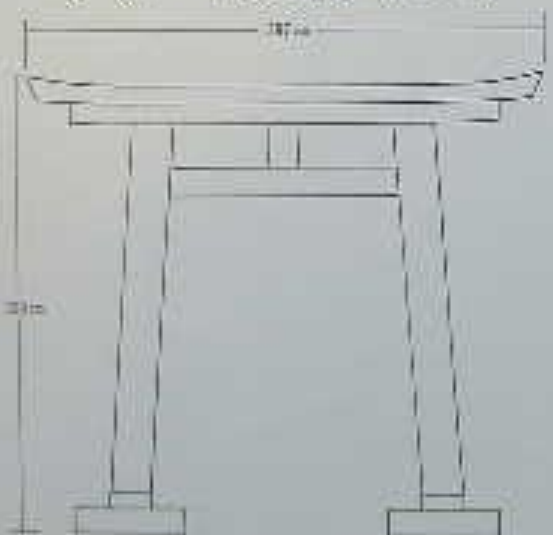
将門神社の創立年代は明らかでないが、本佐倉城を築いた千葉氏により建立されたと言われる。

後佐倉城主の厚い崇敬を受け、承応三年（一六五四）の遷宮に際し、堀田上野介正信がこの石の鳥居を寄進したのである。鳥居の形式は明神式で、貫の左右の先端部分が柱の外側で欠けている。

昭和五十二年七月十三日指定。

また鳥居前にあるマテバシイ（フナ科）は、宝暦四年（一七五四）に藩主堀田正亮が口之宮明神を建立した時に植えられたものと伝えられ、昭和四十七年十一月六日に指定されました。

昭和六十二年三月



佐倉市教育委員会



















保 存 樹  
PRESERVED  
OR HISTORICAL

3. 9	桜
4. 9	シロヤナギ
5. 4	コナラ
7. 4	ササギ
8. 9	ササギ
9. 9	ササギ
10. 9	ササギ

11. 9

11. 9



大橋山

院

珠院

淨







太佐倉小学校跡

明治五年開校



















將門山根古屋城主千葉公胤二十一代勝胤公愛賞

千 葉



































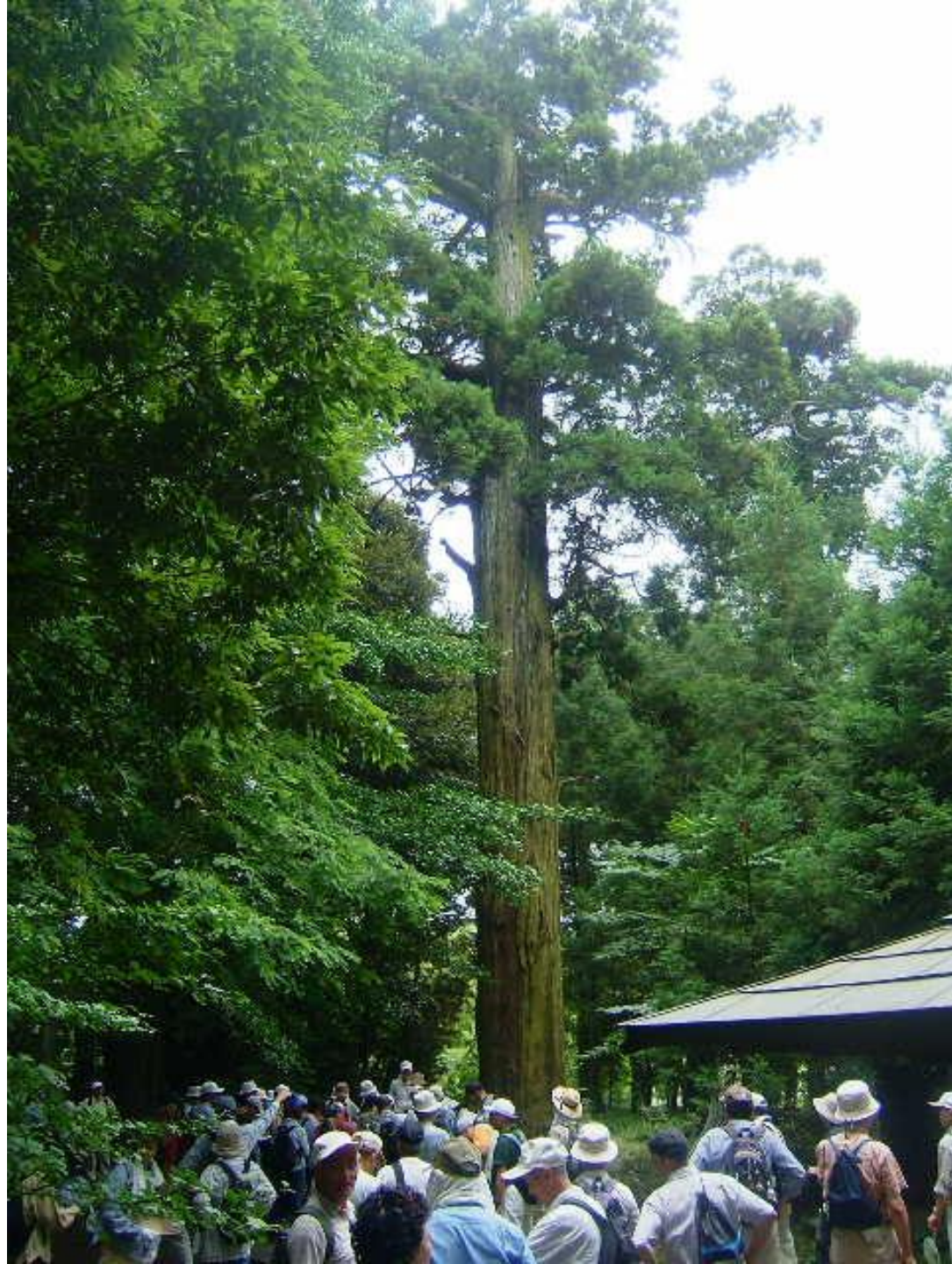
















山形県  
山形市  
山形市  
山形市







